

# 決算等審査 特別委員会

委員長 熊谷 善夫  
副委員長 山口 津世子

本委員会は、議会選出の監査委員を除く全議員五十八名で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各会計・費目ごとに質疑を行います。  
審査は九月二十二日から十一日間開催され、延べ七十五名の委員が約三十八時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

## 改革ネット・自民

**問** 小中学校統廃合問題について、教育委員会で議論することなく、教育長の独断の方針を変更し、議会で答弁してきたのではないかと。 齋藤 範夫 委員

**答** 本年七月と八月の二回の教育委員会で十分時間をかけて議論され、委員会として意思決定がなされた。委員会前後の成案の作成過程においても、各委員に説明し、指示や指導を受けている。

**問** 学校給食の削減を不登校予防対策の充実に児童生徒の体力・運動能力の向上対策について 市立病院の給食は安全か 橋本 啓一 委員

**答** 職員一人ひとりが明確な目的意識をもち、これまで以上に時代環境を先取りする柔軟な発想が求められている。職員の意識改革や組織風土の改革に全力で取り組むことで、市民サービスの一層の向上に努めてまいりたい。

**問** 市民のたらいまわし等が起らない区役所窓口サービス構築の取組について 渡辺 博 委員

**答** 広域集客施設を仙台駅東第二区画整理事業地内に誘致した場合、相当な混雑が想定される。交通渋滞など地元住民への負荷は考えたのか。 橋本 啓一 委員

**答** 本地区は仙台駅東口から徒歩圏内にあり交通の利便性が高い。JRや地下鉄など公共交通機関の利用を促し、交通渋滞を招かない努力をしてく。立地が決まった場合には、事業者との十分な調整や地元住民のご要望もいただきながら進めてまいりたい。

**問** 誘致企業の意向に計画されず、市はまちづくりの計画主体であることに背くべきか。 鈴木 繁雄 委員

**答** 多賀城市域へ大型店出店に伴う市境をまたぐ開発行為の諸問題を例とする、長年解決されない境界や道路などの広域的な問題は、行政のトップ同士の問題と考えるのが適切か。 大泉 鉄之助 委員

**答** 本年四月、中高一貫校の仙台青陵中等教育学校が開校するが、子供たちが大きく成長する大切な年間という期間に人間関係が固定化することや、高校入試が定まっていることから緊張感がなくなる等の問題をどう払拭していくのか。 大内 久雄 委員

**問** 都市計画道路・宮沢根白石線南端治町区画の跨線橋工事について、JRRが本工事に支障となる鉄道施設の移設工事に係る設計などの発注手続きを進めており、移設工事は来年一月頃に、また、本工事は平成二十一年度の着工を予定している。 鈴木 繁雄 委員

**答** 現在、JRRが本工事の移設工事に係る設計などの発注手続きを進めており、移設工事は来年一月頃に、また、本工事は平成二十一年度の着工を予定している。

**問** 荒井東土地区画整理事業への取組について 鈴木 繁雄 委員

**答** 市街地帯への編入と土地区画整理事業区域の都市計画決定を受けて、平成二十

**問** 本市と多賀城市との間には双方の複数の課題について協議する場がなく、単発の課題ごとに解決せざるを得ないため、やはりトップ同士の総合的な協議の場が必要と考える。本件具体的問題についても、長い間の懸案であり、改めて検討し、多賀城市と協議してまいりたい。 跡部 薫 委員

**問** 本年三月に市が発行した「災害時要援護者支援の手引き」を実効性あるものにするためには、実際の支援体制の仕組みづくり等々広報戦略を組み合わせて行うべき。 鈴木 繁雄 委員

**答** 様々なノウハウを活かし、広報と実際の支援を運動させるなどの工夫を凝らしながら、要援護者支援の体制づくりや仕組みづくりを進めてまいりたい。

**問** 民生・児童委員の負担軽減と支援体制の構築 社会福祉協議会の取組促進 大泉 鉄之助 委員

**問** 来年四月、中高一貫校の仙台青陵中等教育学校が開校するが、子供たちが大きく成長する大切な年間という期間に人間関係が固定化することや、高校入試が定まっていることから緊張感がなくなる等の問題をどう払拭していくのか。 大内 久雄 委員

**問** 年度ごとのクラス替えや異なった年齢集団による活動の展開、六年間を三期に分けて中期的な目標を定める等の様々な教育活動により、その課題に取り組んでいく。 社会学級事業の課題や問題点について 大内 久雄 委員

**問** 都市計画道路・宮沢根白石線南端治町区画の跨線橋工事について、JRRが本工事に支障となる鉄道施設の移設工事に係る設計などの発注手続きを進めており、移設工事は来年一月頃に、また、本工事は平成二十一年度の着工を予定している。 鈴木 繁雄 委員

**問** 荒井東土地区画整理事業への取組について 鈴木 繁雄 委員

**答** 市街地帯への編入と土地区画整理事業区域の都市計画決定を受けて、平成二十

**問** 一年秋の組合設立認可申請を目的し、誠心誠意取り組む。 柿沼 敏万 委員

**問** 消防団に配備している小型動力ポンプ車は、いざという時に備え、始動時の操作が容易なセルモーター付のタイプに更新していくべきではないか。 大内 久雄 委員

**答** 手動式で始動するタイプに比べ優位性が認められることや、装備の近代化も考慮し、今後の小型動力ポンプ車積載車の更新計画等の中で順次整備してまいりたい。

**問** 市民・行政の総合合力により開始した家庭ごみ有料化の実施状況とその評価を市長に伺う。 大内 久雄 委員

**答** 市民の皆様のご理解とご協力により、大多数の集積所で概ね良好な排出状況となっており、改めて仙台市民の環境に対する意識の高さを実感している。今後も市の都の優れた環境と地球全体の環境が将来にわたって継承されるための様々な努力を続けていく。今後の市政展望と予算編成、保育所待機児童の速やかな解消のために数値目標を



市民の協力で順調に開始したごみ有料化後の集積所

**問** 健康福祉費 心身障害者医療費助成は他都市に倣い、現物給付へ。 宮城県と協議しながら、課題を整理し検討してまいりたい。 佐藤 わか子 委員

**問** ひとり親支援制度のうち父子家庭に適用されていないものを改善せよ。 佐藤 わか子 委員

**答** 様々な支援を総合的に効果的に展開してまいりたい。 葛岡市営墓地の他市町村への貸し出し 斎藤 博 委員

**問** 敬老乗車証の交付のあり方について配慮すべき 斎藤 博 委員

**問** 都市計画道路網は速やかに見直しを検討せよ。 斎藤 博 委員

**問** 将来の仙台市にふさわしい都市計画道路網をできるだけ早く市民にお示ししたい。 斎藤 博 委員

**問** 利便性向上のため天文台などで土日やイベント時のシャトルバス運行を検討せよ。 イベントの趣旨や対象者に応じ検討してまいりたい。 通学路の安全確保と登下校時の防犯 いじめ・不登校への対応 暴力行為に対する取り組み

**問** 環境費 公用車のエコドライブ、アイドリングストップの実践 低公害型公用車の更新促進 経済費 中小企業融資の損失補償等、今後の産業活性化の取組について。 地域産業の競争力を高める等自立的な産業構造への転換を意識し取り組んでいく土木費

**問** 都市計画道路網は速やかに見直しを検討せよ。 斎藤 博 委員

**問** 将来の仙台市にふさわしい都市計画道路網をできるだけ早く市民にお示ししたい。 斎藤 博 委員

**問** 利便性向上のため天文台などで土日やイベント時のシャトルバス運行を検討せよ。 イベントの趣旨や対象者に応じ検討してまいりたい。 通学路の安全確保と登下校時の防犯 いじめ・不登校への対応 暴力行為に対する取り組み

## きぼう

**問** 伊藤 新治郎 委員 現行の学習指導要領における道徳教育のねらいについて伺う。

**答** 現行の指導要領上では生命の大切さや自他を尊重する心、社会貢献の精神、規範意識等、人格の基盤となる道徳性を子供たちに身に付けさせることがねらいである。ガス事業民営化及び適正な譲渡価格の確保について 民営化に向けた事業価値向上のための取組み 学校教育現場における道徳教育の成果と課題について 郷湖 健一 委員

**問** 生産性の高い水田農業を目指し、市は集団転作による麦・大豆の生産を振興しているが、生産体制の整備にはより一層の支援が必要と考えるが、いかがか。 集落営農組織の経営・労働面での効率化も含め、国や県の補助事業も活用しながら機械・設備の整備促進に努めてまいりたい。 集団転作が困難な地域の条件に合う作物や生産振興の支援を 青少年スポーツ振興助成について 泉ヶ岳少年自然の家が改築を急ぐべき。また、豊かな自然環境を活かして、市民が身近に楽しめるスポーツパークの整備を願うが、いかがか。 少年自然の家は平成二十五年度より供用開始の予定。また、泉ヶ岳は県立自然公園



豊かな自然環境の泉ヶ岳(泉区)

**問** 不正品の販売を中止し、緊急対応をとるべき 泉ヶ岳の景観と環境を守るためへの行政支援を 泉ヶ岳利活用整備推進のため、横断的な連絡会議を 鈴木 勇治 委員

**問** 報告された財政健全化判断比率についての、経営実態との乖離はないか。 報告された財政健全化判断比率という点で最低の条件である。財政見直しは今後も厳しい状況が予想される。仙台空港背後地区画整理事業と仙台空港アクセス鉄道への赤字補填のための対応は、赤字補填のための事業費負担の増額を考へていない。流域下水道の県からの負担増の要請は拒否すべき。資金調達での競争入札堅持介護制度維持への人材確保特養ホームの多床室確保と待機者解消に向けた施策地域特性に応じた農業政策

**問** 待機児童が千三百人を超えている中で、公立保育所の存続と認可保育所の拡大を、認可保育所の建て替えと認可保育所の整備を共に進めるとともに、民間の力でできる体制の整備を進めたい。 老人福祉センターの老朽化対策を進めるべき。 予算上の制約がある中で、優先すべきものから可能な限り対応していきたい。 都心部の荷さばき駐車スペースの早急な整備を。 荷さばき駐車施設の展開を、荷主や地域など関係者と連携を図りながら、今後とも積極的に進めていきたい。 地下鉄東西線の荒井駅

## 日本共産党

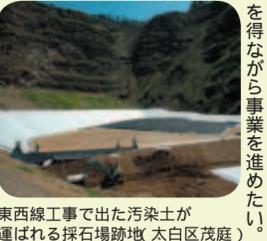
**問** 市独自で児童扶養手当を父子家庭にも支給せよ。 来年ひとり親家庭等安心生活プランの中で検討する。 修学旅行等の帯同看護師費用は市が負担すべき。 国や他政令市の動向を見ながら検討してまいりたい。 学校の検診で使う鼻鏡等は必要数限り、学校に備えよ。 福島 かつら 委員

**問** 市ガス局は市民からの安定した料金収入を元手に大口の工業用ガスを安売りしている。市民の料金と大口では三倍の価格差。トヨタ系工場には見通しもなく二十億円投する。このような

**問** 民営化は市民の財産を巨大企業の利益のため売却するもの。公営のままで存続を。 高見 のり子 委員

**問** 市内すべての市営住宅をエレベーターの保守・点検費用は仙台市が負担すべき。 現在、他都市の調査結果を踏まえ、共益費のあり方について検討を続けている。 嵯峨 サダ子 委員

**問** 建物の解体工事は申請書だけでなく、設計仕様書の確認や現場を見てアスベストの有無を確認すべき。窓口にアスベストに詳しく担当者を置いて体制の強化を。 市が市民に高く売ることになった新ごみ袋に、市も知らないうちに15%もの炭酸カルシウムが混入された。 公立保育所廃止 民営化をやめて認可保育所増設を 新市立病院の経営は市民本位で直営を堅持すべき



東西線工事で出た汚染土が運ばれる採石場跡地(太白区茂庭)

**問** 一年秋の組合設立認可申請を目的し、誠心誠意取り組む。 柿沼 敏万 委員

**問** 消防団に配備している小型動力ポンプ車は、いざという時に備え、始動時の操作が容易なセルモーター付のタイプに更新していくべきではないか。 大内 久雄 委員

**答** 手動式で始動するタイプに比べ優位性が認められることや、装備の近代化も考慮し、今後の小型動力ポンプ車積載車の更新計画等の中で順次整備してまいりたい。

**問** 市民・行政の総合合力により開始した家庭ごみ有料化の実施状況とその評価を市長に伺う。 大内 久雄 委員

**答** 市民の皆様のご理解とご協力により、大多数の集積所で概ね良好な排出状況となっており、改めて仙台市民の環境に対する意識の高さを実感している。今後も市の都の優れた環境と地球全体の環境が将来にわたって継承されるための様々な努力を続けていく。今後の市政展望と予算編成、保育所待機児童の速やかな解消のために数値目標を

## 民主クラブ仙台

渡辺 公一 委員

**問** 仙台・宮城DC開催後の観光振興のあり方について 光栄 公一 委員

**問** ガス事業民営化に向けての現況、今後の展開について 相沢 芳則 委員

**問** 地域経済の活性化のためには中小企業が活力を持つよう支援することが重要。効果ある施策の展開を強める。 中小企業の体力強化につながる人材育成や資金的支援等の施策を展開していく。 日下 富士夫 委員

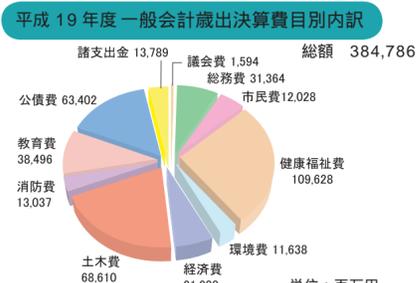
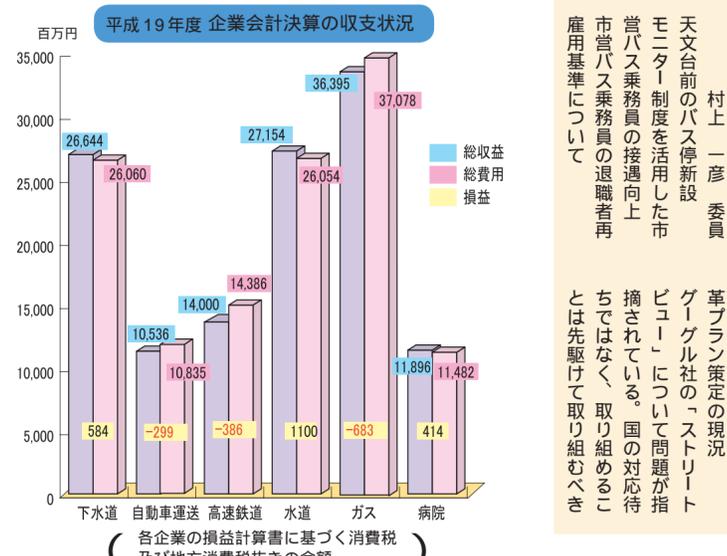
**問** 災害時要援護者支援を含む避難支援プランの作成は、支援対策の枠組みの中心となる。避難支援プランの作成については様々な課題があり、関係部局との連携を深めながら取り組んでいく。 災害救助ロボットの活用を 安孫子 雅浩 委員

**問** 校庭の芝生花は理想だが現実的には学校施設の維持修繕が優先されるべきである。 児童生徒の安全確保を最優先に考え学校施設の維持修繕を実施し、併せて校庭の芝生花も検証しつつ進めたい。 ガス事業の民営化は譲渡価格も含めて市民の不利益にならないよう実施すべきだ。 事業計画区域拡大等を実施し事業価値を高め、適正な評価が得られるよう努める。 佐藤 わか子 委員

**問** 空き自立アールズ五階の有効活用策を早急に求める。 提案のあった市民サービスの向上という観点も含め、幅広く活用策を検討していく。 元氣な組織を作るため職員採用や係長試験の見直しを人事評価は昇給等への反映を外郭団体も含めてすべての事業は費用対効果が検証を



歩いて過ごせる回遊性のある街づくりを(太白区あすと長町)



### 平成19年度一般会計決算の収支状況

項目	金額(百万円)
予算現額	414,386
歳入決算額	A 388,273
歳出決算額	B 384,786
歳入歳出差引額	C=A-B 3,487
翌年度へ繰り越すべき財源	D 2,901
実質収支額	E=C-D 586

単位: 百万円

### 平成19年度特別会計決算の収支状況

会計名	歳入	歳出	差引額
都市改造事業	44,950	44,137	813
国民健康保険事業	84,347	84,347	0
中央卸売市場事業	2,452	2,452	0
公共用地先行取得事業	2,592	2,592	0
駐車保健医療事業	479	479	0
老人保健医療事業	65,170	65,170	0
公債	119,437	119,437	0
母子寡婦福祉資金貸付事業	288	103	185
新築	856	856	0
介護保険事業	43,971	43,274	697
特別会計合計	364,542	362,847	1,695

単位: 百万円